

「ネチケツ」を守って、正しく、楽しく付き合おう！

～「インターネットのエチケット＝ネチケツ」に気をつけてより良く使う～

熊本市立五福小学校 校長 本田 裕紀

もうすぐ春休みとなり、1～5年生は4月から新しい学年に、6年生は中学生へと進級・進学します。進級・進学の機会に個人で情報機器を持つようになるなど、自然と情報機器に触れる機会も増えているかと思います。

情報機器の活用は学習ツールとして活用するよさがある反面、一歩間違えると危険と隣り合わせにもなってしまいます。インターネット上でのエチケットを表す「ネチケツ」を守り、情報機器を使用するためにも、ぜひ、この期間に各ご家庭で考えてほしいと思います。

今回は、五福小ネット・タブレットルール、[内閣府「青少年の保護者向け普及啓発リーフレット ネット・スマホのある時代の子育て（乳幼児編）」](#)から、特に気をつけたい事例をご紹介します。
※乳幼児編のリーフレットですが、小学生にも当てはまるものが多いものです。



【こちらも便利】★動画コンテンツなどもあって分かりやすい！

総務省「上手にネットと付き合おう！安心・安全なインターネット利用ガイド」はこちら！

https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/



1. 【おやこで】はるやすみをきっかけに「マイルール」をつくろう！

③家でのルール

おやこ えがお なつとく
親も子も 笑顔で納得 マイルール

○タブレットでの連絡は前日に必ずチェックし、提出物は時間までに忘れず提出します。

★その他のルールは、おうちのひとと話合って、自分の家でのルールを決めて使います。

＜ルールの例＞

- ・自分の部屋では使わず、おうちの人がいる前だけで使います。
- ・30分使ったら10分休憩します。
- ・何をするかおうちのひとに伝えて使います。

五福小学校では情報機器を使う時に気をつけることを「五福小ネット・タブレットルール」にまとめています。

その中で「家でのルール」については、それぞれの家で話し合っ

て決めて、冬休み前の今、まだ決めていない家では、ぜひ親子いっしょに決めて、チャレンジしてみましょう！

わたしの春休みネットルール

春休みに気をつけたいことを書こう！

次面以降のリーフレットもご覧ください。

ネット・スマホのある時代の子育て

乳幼児編

子どもたちのために♡スマホ＆ネットの見せ方・使わせ方アドバイス

家事等で手が離せないとき
ネットで動画を見せています。
ひとりでおとなしく
待ってってくれるので。



見守りながら用事ができるのは
助かりますよね。

調査では、**2歳児の62.6%***がネットで
動画等を見ていて、**前年の43.8%**
から大きく増えています。

安全な使わせ方を
考えましょう!



うちでは私たちの
スマホを貸して
そのまま使わせています。
子どもだけで使う
こともありますか…



幼い子どもに貸すときは、
一時的に小学生用フィルタリングを
オンにすることをお勧めします。
実は、**低年齢の子どもが使うスマホで
フィルタリングを利用する人は15.7%***。

10~17歳(44.5%)の約3分の1
という状況を心配しています。



※令和3年度内閣府青少年インターネット利用環境実態調査より

上手な使わせ方や安全設定は、次のページで。▶▶▶



Q 子どもにネットを使わせていますが、不安もあります。

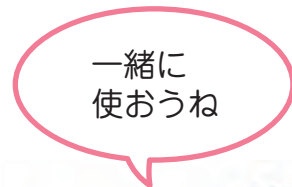


A これからはネットがますます身近に。正しく知って上手に使いましょう。

ネットだからできること、リアルだからできること

遠くの祖父母とビデオ通話を楽しんだり、珍しい動物を見たりと、インターネットは子どもの好奇心を満たす道具です。

でも、実際に子どもが自分の目で見ること、手でさわって確かめるなど、五感を使って体験することも、とても大切です。リアルとネット、どちらもバランスよく体験させてあげましょう。



デジタル社会を生きる子どもたちのために

これからの社会では、ネットの良い面も危険な面も正しく理解して、上手に活用していくことが求められます。

今のうちから、どう使うと良いかを親子で一緒に考え、デジタルスキルや社会性を育てていきたいですね。



Q 親のスマホをそのまま使わせています…。



A 親のスマホにもフィルタリングやアプリの安全設定をしましょう。

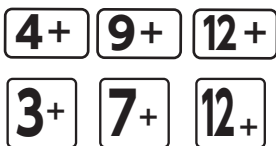
子どもが使うスマホにはフィルタリングを

フィルタリングは、青少年に不適切な情報(アダルト・暴力など)やうっかりアクセスのトラブルから子どもを守るツールです。オン・オフ切り替えが簡単なものがありますので、保護者の機器にフィルタリングを導入し、子どもに貸すときにはオンにしましょう。また、子ども用アプリや年齢区分に合ったアプリを使わせましょう。

安全・安心子ども用アプリ

子どもにぴったり!
YouTube Kids

YouTube Kidsは、子どもに見せたくないチャンネルをフィルタリングできる、子ども向けYouTubeです。無料で見られます。テレビで見られることもできます。



ゲームやアプリにも「〇才以上」と対象年齢の区分マークがあります。必ず確認しましょう。



子ども向けアプリを入れる容量がない時は

YouTube 制限付きモード



Q 子どもが動画をずっと見ていて、なかなかやめてくれません。

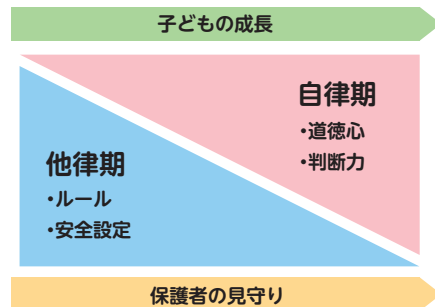


A 子どもはまだ自分でコントロールできません。保護者が調整してあげて。

大人が正しい生活リズムに導く他律期

乳幼児は、正しい生活習慣を身につけさせたい大切な時期(他律期)。子どもが成長とともに自律していけるようサポート(ペアレンタルコントロール)してあげましょう。

過度な使用を避けるため、時間管理ツールを利用したり、使う場所(リビングなど)を決めることをおすすめします。



スクリーンタイム
(iPhone)
・iOS 12以降



Digital Wellbeing
(Android)
・Android OS 10 以降



動画を長時間だらだら見ないようにしたい

YouTube 自動再生機能 オフ

検索



Q 大人も知っておいた方がよいことは？



A 保護者も改めて、ネットの安全性について知りましょう。

子どもの安全を守るために気をつけること

子どもの写真や動画をSNSにアップする前にちょっと待って。

名札など個人が特定できるもの、撮影場所が分かるものなどが映っていると、犯罪に結びつくこともあり注意が必要です。

また、自分の子以外の子どもが映っているものを無断でアップするのもNGです。必ず、その子の保護者に相談しましょう。



この情報は本当？



正しい情報が見極めましょう

ネット上に上がっている子育て情報も必ずしも信頼性が高いものとは限りません。

きちんとしたデータにもとづくものが、情報の出どころを確認しましょう。



Q ルールづくりってどうすればいいの？

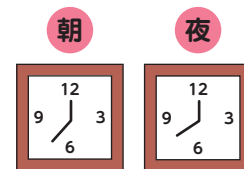


A ママ、パパだけでなく
子育てに関わる人みんなで考えましょう。

ルールを守る=正しい使い方のトレーニング

乳幼児期は、子どもがネットの正しい使い方を身につけられるよう、しつけとしてルールを考えてあげることが大切です。保護者だけでなく、子どものお世話をしてくれる祖父母等の意見も聞き、周りの大人全員でルールを共有できるといいですね。

また、子どもは、身近な大人をよく見ています。大人がお手本となる使い方をしましょう。



正しい生活リズムを身につけよう

決めたルールがうまく守れない時や、子どもの成長にあわせて、ルールの見直しも重要です。守れたら、たくさんほめてあげましょう。



お約束(ルール)の例

- 遊びたいときは、お父さん・お母さんに聞きましょう。
- ごはんとおやつのじかん、寝る前はやめましょう。
- 遊ぶのは、リビングで。
- 1日 分(時間)まで遊んでいいよ。



困った時の相談窓口

犯罪等のトラブルに遭ったときは

#9110

警察相談専用電話



子どもが誤って契約・課金したときは

188

消費者ホットライン



ネットで誹謗中傷を受けたときは

**違法・有害情報
相談センター**



参考リンク

ネットを安全に利用するために

**10歳頃までの
お子様への
ネット利用対策**

制作: 一般社団法人安心ネットづくり促進協議会



ゲーム・スマホでお悩みの保護者へ
**子どもとネットの
トリセツ**

制作: 一般社団法人安心ネットづくり促進協議会



機器の使い方についてチェック

**未就学児の情報機器利用
保護者向けセルフ
チェックリスト
(3歳から6歳)**

制作: 子どもたちのインターネット利用について考える研究会



ネットの安全利用の注意点について

**「はじめまして、ペア
コです。～親と子の
スマホの約束～」**

制作: 独立行政法人情報処理推進機構



安心してゲームを楽しむために

**Nintendo
みまもりSwitch**

制作: 任天堂株式会社



ネットとの向き合い方でお悩みの方へ

**デジタル時代の
子育てを一緒に
考えてみよう!**

低年齢層(～6歳程度)の
保護者対象
制作: 総務省

